

## 平成29年度町民活動応援事業報告会

### ●団体名

「もりのにわ」

### ●補助認定事業

子どものための「もりのにわ」プロジェクト

### ●補助金交付額

100,000円

### ●事業内容

子どもたちの健全な育成のため、自然と触れ合う遊び場を整備・提供を目指す。今年度は活動場所づくりに取り組むとともに、遊び場としてのイベントも開催する。

6月1日

- ・ビワ収穫体験に向けて、ビワの木周辺の整備、枯れ枝の撤去や草刈り等
- ・ハチの巣の見回り、お弁当を食べる場所の整備。

6月12日 ビワの収穫体験

- ・参加人数 20名+スタッフ5名
- ・親子でじかにビワをもぎ、食べながら楽しみました。
- ・ビワの実、葉の活用法もお伝えし、各自持ち帰りました。
- ・お昼ごはんは、敷地内のお庭（もりのにわ）での木陰でお弁当を食べて、川に入り木に上り子どもたちはおおいに楽しみました。
- ・虫取りや、笹舟を川に流すなどして遊ぶ子もおり、いまだにこのような環境が残っていることに、参加者からは驚きと感動の声が聞かれました。

7月2日 七夕飾り作り

- ・参加人数 1名+スタッフ5名
- ・敷地内に生えている竹を切り、七夕飾り作りを楽しみました。

8月25日 そうめん流し準備 スタッフ5名

- ・そうめんを流すための竹の用意（竹の伐採・割って節を抜く作業）
- ・庭の整備 蜂の巣の見回り
- ・庭の木にブランコ設置

9月3日 そうめん流し

- ・参加人数 11名+スタッフ7名
- ・そうめんを流す竹、竹を支える細い竹も敷地から切り出し、節を取るところから準備をしました。
- ・庭の整備を進め、庭から川までそうめんを流して、庭の環境を最大限活用して楽しむこ

とが出来ました。

- ・苦労した甲斐があり、大人も子どもも、盛り上がりました。いつも食べる量の2倍は食べた！という子や、親がびっくりするような食欲を見せる子が沢山おりました。
- ・お腹がいっぱいになると、庭の木でブランコをして遊んだり、木登りをして遊びました。
- ・小さなクワガタやとんぼ、カエルなど虫取りに夢中になる子もおり、五感を使って庭の環境をめいっぱい楽しむことが出来ました。

紙おもちゃ作り1・2（11月12日・1月28日）

- ・参加人数 7名 5名
- ・寒い季節だったので、屋外での活動を控え、庭を見られる屋内での活動として、紙おもちゃ作りを行いました。
- ・東京から児童館などでの指導経験のある講師に来てもらい、庭の見えるはなれにておもちゃ作りを行いました。子どもたちから、思いもかけない作品が生まれた会となりました。

#### ●今後の展開や考え方

本事業を実施したことで、自然体験から五感の発達、体を動かすことでの健全な体の発達、また自然と触れ合うことへのよろこび、感動を得られ自然環境への親しみをかんじられたと考えています。これは、開発された地域や整備された公園ではなかなか体験のできないことだったと思います。本事業の最終ゴールとしては、活用できる私邸の庭・蔵を中心に地域の子育て世代がつながることで、地域のつながり、子育て支援を自ら行うコミュニティの形成を図りたいと考えており、今後も活動を続けてまいります。

